

デイサービスの新規プログラム提案プロジェクト



プロジェクトの経緯と実施テーマの決定まで

町田市内でデイサービスを始めとした介護施設を運営している株式会社ぽかぽかライフケアと人間福祉学科一年生による共同プロジェクトです。人生の歴史を重ねてきた高齢者の方々にふさわしい場、望まれる場とはどのようなものか？を念頭に実施しています。

“大人のデイサービス”を目指し、デイサービスでの余暇活動が利用者の方々にとってより充実した時間となるようなレクリエーションプログラムの提供が目的です。さらに異世代交流の効果、重要性の体験を目的とします。

十月、提供する余暇活動のプログラム内容について、ミーティングを行いました。一年生ならではのフレッシュな意見交換がなされました。その結果、高齢者の孤立化が問題となっている中、学生世代の得意分野でもあるスマートフォンやタブレット端末を使用したコミュニケーションの取り方、利便性を伝えることをテーマにしました。



デイサービスにおけるプロジェクトの実施

十一月、同社の運営するデイサービスにて、プログラムを実施しました。

端末機器への習熟度は参加者個人によって大きな差があることから、レクリエーションは参加者の個性、習熟度、要望等によって臨機応変であることが課題となりました。学生同士のミーティングによって次回への改善点等多くの課題が明確となると同時に、学生同士のチームワークも大きくUPしました。そして世代間の交流を多く経験していくことの重要性が理解できました。

プロジェクト概要

- テーマ
デイサービスにおける新規プログラムを提案し、実施する。
- パートナー
株式会社ぽかぽかライフケア(町田市)
- 担当教員
西口 守 教授
(現代生活学部人間福祉学科)
- 実施期間
平成26年4月～平成27年3月

注) 株式会社ぽかぽかライフケアは、2015年1月に名称変更し、現在は、株式会社あすかライフケアとなっています。